

榮光

743号

2022年7・8月
日本基督教団
田園調布教会
伝道部発行

〒145-0071
東京都大田区田園調布
3-34-18
電話 03-3721-2811
FAX 03-3721-2814
<http://den-church.jp/>

あなたの信仰があなたを救った

マタイによる福音書九章一八〜二六節

牧師 高橋 和人

十二年

今日の箇所はマルコとルカの福音書にも記されています。共通した特徴は二つの出来事が一続きに起きていることです。ここに二人の女性が登場します。一人は家族に愛されて大事にされて、何不自由なく成長したが、たった今死んだ少女です。もう一人は一二年もの間、患っていて出血が続いていた女性です。少女はマルコによる福音書によれば一二歳です。一二年の共通した時間でしたが、二人の歩みは全く違っていました。幸せに囲まれた少女。それだけに死の悲しみが家族を覆うことになっていでしょう。それに比べて女性の方は、人生の取り返すことのできない大事な部分を手放してしまっているのです。どちらも喪失に捕らえられてしまっています。

そこに、主イエスの存在が関わるようになります。主イエスはこの二人に近づいてこられるのです。

そばに来てひれ伏します。ひれ伏すは礼拝と同じ言葉です。よほどのことがなければ人に使わない言葉です。それも地位のある人物が、罪人とよばれるような人たちと一緒にいると非難されている人物にひれ伏すのです。よほどの覚悟です。

彼は自分の娘がたつた今死んだと言います。そして、主が手を置けば生き返ると言います。「生き返る」は「生きる」という言い方です。蘇生して、息を吹き返すことです。その話を聞いて、主は立ち上がり「復活する」という意味で使われるようになります。一行はその家に向かいます。主イエスの周りには人だかりになったでしょう。

もう一つの十二年

そこへ一二年出血の続いている女が、後ろからついてきて主イエスの服の房に触れます。当時のユダヤの服には、袖か、裾かに紐が付いていてそこに房が付けられていたようです。

服に触れなくても房に触れることができるし、気づかれなくても知れないのです。

というのは、女性は出血のある間は汚れたものとされ、人に触れることも人々の中に入らず、礼拝にも加われませんでした。彼女は一二年間、忌み嫌われ、人を避けて、身を縮めて生きねばならなかったのです。そして「この方の服にでも触れさえすれば治してもらえる」と思ったというのです。一二年、彼女が治るためにどんなに苦労してきたか、想像できないほどです。それは、彼女の切羽詰まった思い込みというほかにありません。

あなたの信仰があなたを救った

主は振り返り「元氣になりなさい」という。

この「元氣になりなさい」の元氣は勇氣という言葉です。そして「あなたの信仰があなたを救った」と言われたとき、彼女は治りました。この癒しは主の言葉がもたらしたことでした。

彼女は病気が治っただけでなく、生き方も変わりました。自信のある生き方、勇氣ある生き方になったのです。主は「救った」を強調していますので、治ったことは結果としてあたえられたことです。病気が治らなくても救われて、生き方を変えることができるのです。

立ち上がらせる主

さて既に葬式は始まっています。葬式が始まると、笛が吹かれ、泣き女が呼ばれます。そこに主は入って来られて「少女は眠っている」と言われます。人々は笑います。ありえないことだからです。現実はその子はもう死んでいるのです。

主イエスは群衆を外に出しました。そして